

児童発達支援評価表

別紙

- ・子供が幼稚園に入園する1年前から通所していました。3年保育の幼稚園でしたが、子供の発達が遅れていて心配だったので、年少児には週1回幼稚園に通い、週4回児童発達支援事業所に通所していました。週1回の幼稚園の生活は、子供自身環境が変わってしまい幼稚園の生活に慣れることはできなかったと思います。児童発達支援が必要な子供がいる場合には、安心して幼稚園に通えるよう先生や支援員の方がいて、子供が楽しんで通えるような環境を整えて欲しいです。発達が遅れている子供が幼稚園に通えるようになるには、普通の子と同じようにできなければならないといけないというハードルがあります。
- ・職員の方々、全員が話しやすく相談や報告がしやすいです。個別課題なども、こちらからの要望（眼科受診前のカード絵合わせ・歩行のためのマッサージ・練習）を取り入れてくれるので大変ありがたく思っています。集団の中で活動し遊ぶことで親だけでは手が回らない・気づかないようなことを学習しているのが嬉しいです。入院や通院が多く、急な休みをいただくことがよくあるのですが、その度にとっても親身になって話を聞いてもらえるので、気を張っていたのがほぐれてホッとします。また、誕生日カードやすてっぷだよりは、写真がもりだくさんで本当に嬉しい&楽しみにしています。子供よりも親が喜んで季節ごとの行事も多く、参加できないことも多いですが楽しみにしています。クリスマス会のような子供達がお遊戯をする機会が半年に1回ぐらいのペースであると良いなど個人的には思っています。うちの場合は、幼稚園や保育園との併用は難しいので、簡単なもので良いので運動会やお遊戯会ができたらいいと思います。本当に色々なことに気遣っていただけるし、少人数ならではのアットホームで仲良しな感じが気に入っています。これからも、すてっぷさんが末永く楽しい場所でありますように。